

第26期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

証券コード：2372

Top Message

憂いのない希望と安心に満ちた明日を迎えるために アイロムグループはさらなる飛躍に挑み続けます

グループ各社・各事業間のシナジーにより、医療の発展へのさらなる貢献と、
それを通じた人々の健康と生活の質の向上に取り組んでまいります。

株主の皆さまには、平素より格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、1997年の創業以来、一貫して新しい医薬品・医療技術の開発の様々なプロセスに寄与し、各事業において日々変革と革新に取り組んでまいりました。2023年3月期においては、創立25周年を迎え、新たなブランドプロミス・ブランドシンボルのもと、次の25年に向けて憂いなく全ての人々が健康であり続けることによる持続可能な社会の実現を目指し進み始めました。

当社グループが開発を進めている新型コロナウイルスワクチン「IRO-203」においては第I相臨床試験を開始しました。IRO-203は、日本初の新しいモダリティかつ経鼻接種のワクチンであり、将来的にはこの技術を他の医薬品開発に活用することを視野に入れて開発を進めています。また、多様化する治験におけるニーズ

に対応するため、SMO事業とCRO事業の連携によるハイブリッド型総合臨床開発支援サービスを推進しています。SMO事業において治験のエキスパートであるCRC（治験コーディネーター）の育成強化に取り組むとともに、CRO事業における統計解析分野の強みをさらに強化するための体制整備を推進し、治験の計画立案から統括報告書の作成まで、治験全体をトータルサポートできる体制を構築しています。

2024年3月期においては、グループシナジーにより生み出される総合力を強みに事業のサステナビリティの向上を図り、グループのさらなる飛躍に向けて事業を推進するとともに、医療の発展への貢献と、それを通じた人々の健康と生活の質の向上に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 森 豊隆

Corporate Identity

憂いなき未来のために。



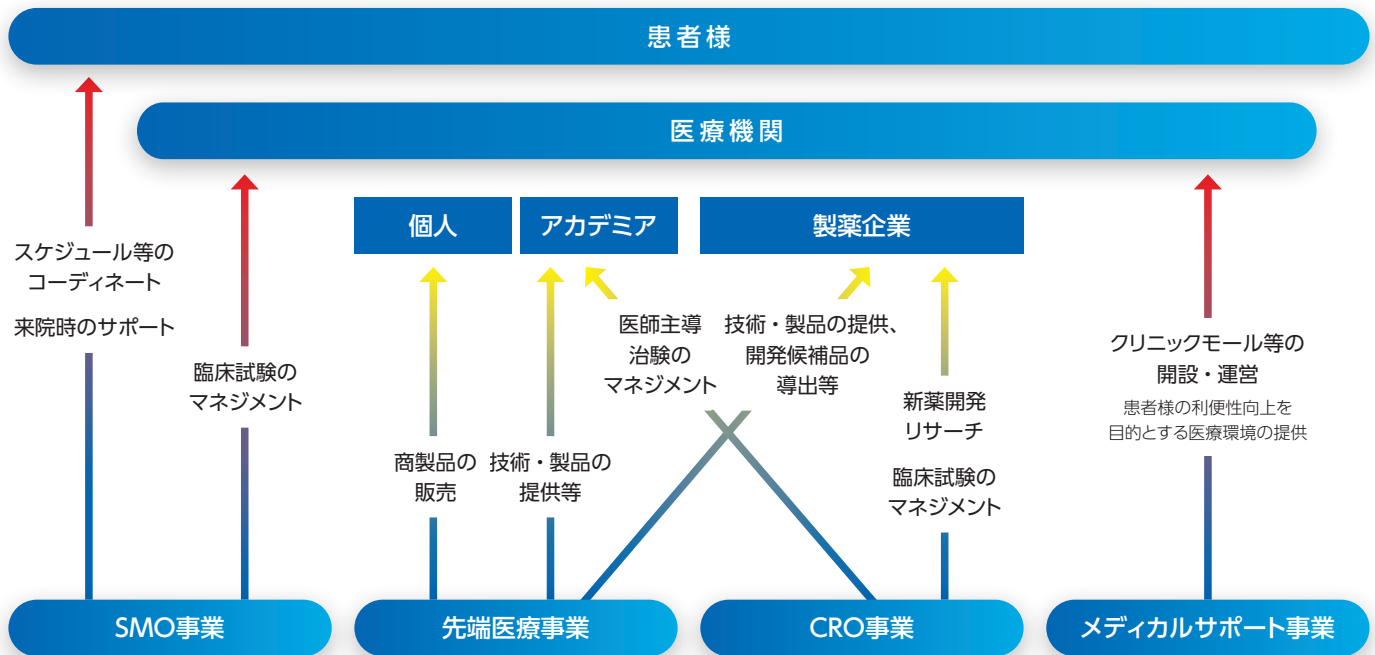
I'ROM GROUP

アイロムグループの主要事業

...

— 新しい医薬品・医療技術をお届けするプロセス —

アイロムグループは『憂いなき未来のために。』のブランドプロミスのもと、人々の未来が希望と安心そして健康で満ちあふれたものとなるように「先端医療事業」「SMO事業」「CRO事業」「メディカルサポート事業」の4つの事業を推進しています。



ブランドプロミス

憂いなき未来のために。

人はいつの時も、かつて経験したことのない未曾有の事態の中を生きています。確かな予測の立たない日々であるからこそ、私たちは、人々から一縷（いちる）の望みを託される存在でありたい。アイロムグループは先覚の技術による創造と自由で豊かな発想により、希望と安心に満ちた明日のためにあらゆる可能性を追求していきます。

ブランドシンボル



I'ROM GROUP

社名の頭文字である「I」と人を指す「i」をモチーフにした象徴的なシンボルは、アイロムグループを中心とした未来への成長や進化を躍動的に表現しています。ブランドプロミス同様、希望に満ちた明日への想いをデザインに込めました。

セグメント情報

先端医療事業

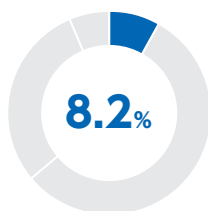
売上高

1,511百万円

営業損失

△271百万円

売上高構成比



- ▶ 新型コロナウイルスワクチン「IRO-203」の第I相臨床試験を開始
- ▶ 複数の製薬企業・研究機関とiPS細胞作製技術のライセンス契約締結

事業ビジョン

Science×Future

独創の技術と自由な発想で、人々に新しい希望を創出する。

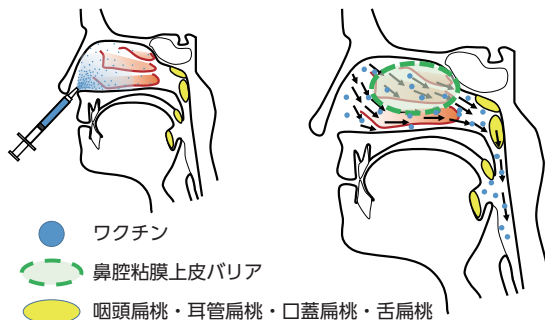
Topics

基盤技術であるセンダイウイルス (SeV) ベクターを用いた新型コロナウイルスの経鼻接種ワクチンの開発において、ワクチンの規定接種完了者を対象とした第I相臨床試験を開始しました。また、SeVベクターを用いたiPS細胞作製技術のライセンス活動を推進し、弊社グループの特許技術について大手製薬グループ等と利用許諾契約を締結しました。

<経鼻接種による免疫誘導のイメージ図>

①ワクチンを鼻から投与

②鼻咽頭内で免疫を誘導



[Gizurason, S.: Biol. Pharm. Bull., 38, 497 (2015).
草野等:生物工学, 98, 590 (2020). より引用改変]

SMO事業

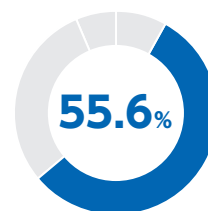
売上高

10,194百万円

営業利益

5,247百万円

売上高構成比



- ▶ がんセンターや大学病院等の基幹病院との提携が引き続き拡大し、複数の大型試験も順調に進捗
- ▶ 事業セグメント売上100億円を達成

事業ビジョン

Site Management×Future

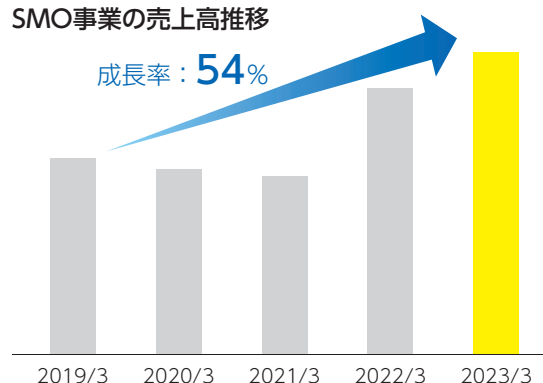
人々の健やかな願いを叶える、新しい医薬品づくりの一翼を担う。

Topics

継続して支援エリアの拡大に取り組み、基幹病院との提携拡大を推進しています。引き続きがんや難治性疾患等の疾患領域の開発が増加しているため、これらの領域への人的資源の投入を促進するとともに、医療および臨床試験の変化に迅速かつ柔軟に対応ができる人材の育成に継続的に注力し、グローバルスタンダードに準じた高品質な支援体制の構築を推進しています。

SMO事業の売上高推移

成長率：54%



CRO事業

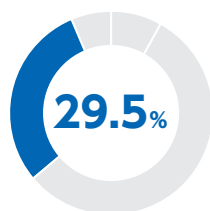
売上高

5,411百万円

営業利益

103百万円

売上高構成比



- ▶ 海外企業の日本国内開発における臨床試験の開発業務の新規受託が拡大
- ▶ 国内外の臨床試験実施施設における新規試験の受託も堅調に推移

事業ビジョン

Fact Management×Future

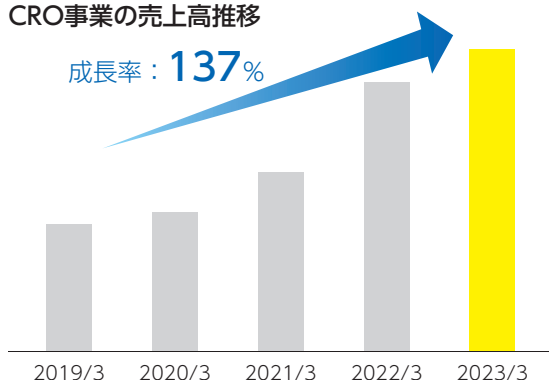
難病や希少疾患を克服する、
新薬の研究・開発の原動力となる。

Topics

開発業務支援において、バイオ統計を主軸とした臨床試験のコンサルティングやライティングの体制整備を進めており、海外企業の日本国内開発における申請業務等を受託するなど、業務範囲を拡大しています。また、SMO事業とのシナジーによるハイブリッド型総合臨床開発支援サービスの推進により、国内外の製薬企業からの新規試験の受託が拡大しています。

CRO事業の売上高推移

成長率：137%



メディカルサポート事業

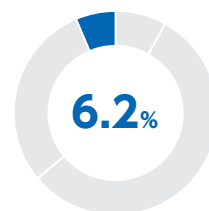
売上高

1,146百万円

営業利益

120百万円

売上高構成比



- ▶ クリニックモール事業が堅調に推移
- ▶ グループの各事業の推進・拡大のため施設整備等をサポート

事業ビジョン

Property×Future

地域と住まう人々に、質の高い医療と
ヘルスケアの生活基盤を提供する。

Topics

メディカルサポート事業では、引き続きクリニックモール等の運営により安定した収益の確保に努めます。また、臨床試験実施施設の整備や開業支援による臨床試験実施施設の確保、先端医療事業におけるワクチン製造施設の建設支援など、グループ各社の事業の推進・拡大をサポートしています。



決算ハイライト

■SMO事業、CRO事業の伸長により、過去最高の売上高と各利益を更新

売上高

18,351 百万円
(前期比16.9%増)

営業利益

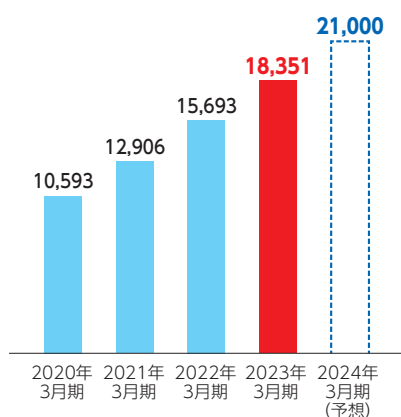
3,639 百万円
(前期比31.6%増)

親会社株主に帰属する 当期純利益

2,542 百万円
(前期比29.6%増)

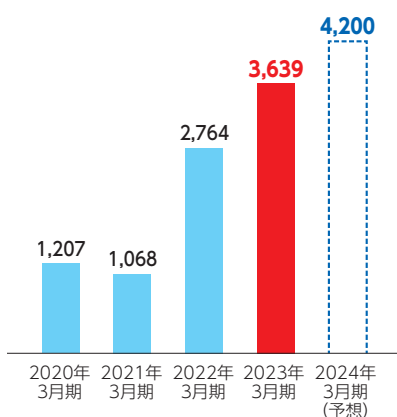
連結売上高

(単位：百万円)



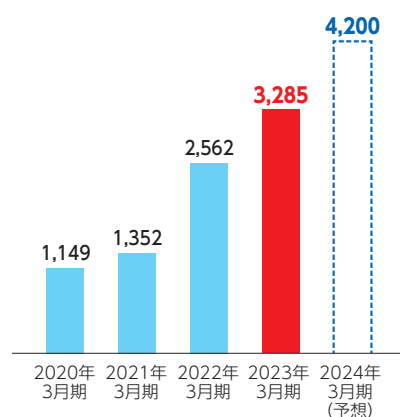
連結営業利益

(単位：百万円)



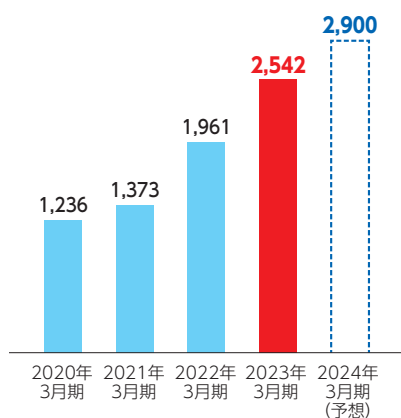
連結経常利益

(単位：百万円)



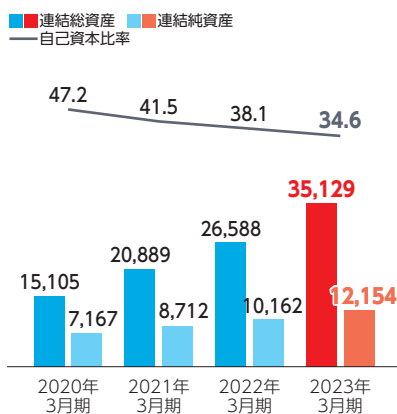
親会社株主に 帰属する当期純利益

(単位：百万円)



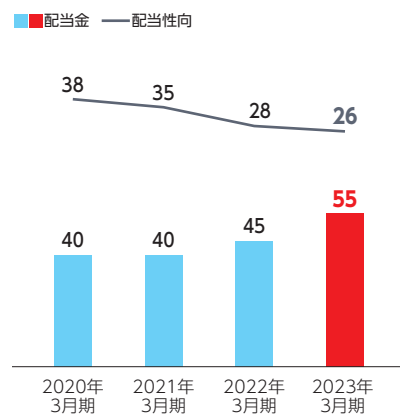
連結総資産／連結純資産／ 自己資本比率

(単位：百万円、%)



配当金／配当性向

(単位：円、%)



株主還元について

安定的かつ継続的な配当を実施することを基本に、業績と企業体質強化および今後の成長に向けた留保とを総合的に勘案した上で利益配分を決定しています。

2023年3月期
1株当たり配当金

55円

普通配当：1株当たり10円の増配
1株当たり5円の特別配当

会社の状況 (2023年3月31日現在)

会社概要

| | | | |
|--------|---|--|--|
| 会社名 | 株式会社アイロムグループ | | |
| 設立年月日 | 1997年（平成9年）4月9日 | | |
| 資本金 | 3,899百万円 | | |
| 本社所在地 | 〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム | | |
| 連結従業員数 | 1,126人（臨時従業員を含む） | | |
| 連結子会社 | 株式会社アイロム 株式会社アイロムEC 株式会社アイクロス CMAX Clinical Research Pty Ltd 株式会社IDファーマ 株式会社アイロムPM (他16社) | | |

経営体制 (2023年6月28日現在)

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 代表取締役 | 森 豊隆 | 取締役 | 山内 泰具 |
| 取締役 | 松島 正明 | 社外取締役 | 前田 豊司 |
| 取締役 | 原 寿哉 | 社外取締役 | 小駒 皆子 |
| 取締役 | 朱 亜峰 | 監査等委員 | |
| 取締役 | 渡辺 潔 | 取締役 | 桑原 秀次 |
| 取締役 | 小島 修一 | 社外取締役 | 佐々木秀次 |
| 取締役 | 蛭川なおみ | 社外取締役 | 高橋 壮志 |
| 取締役 | 菅原 明彦 | | |

株主メモ

| | |
|-----------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 基準日 | 3月31日 |
| 剰余金の配当基準日 | 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日） |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電話照会先 | 0120-288-324（フリーダイヤル） |
| 公告方法 | 電子公告により行います。 https://www.iromgroup.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 |

株式の状況

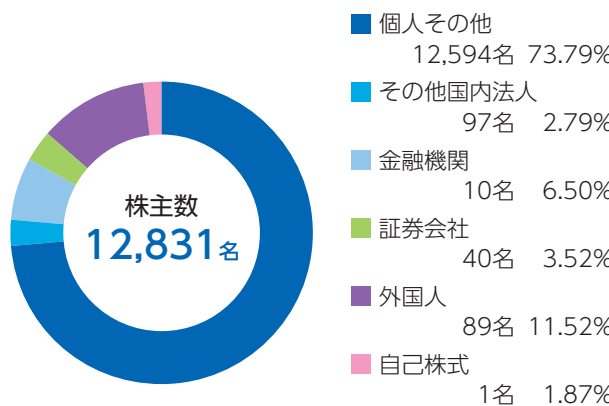
| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 37,281,680株 |
| 発行済株式の総数 | 12,338,365株 |
| 株主数 | 12,831名 |

大株主

| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|-------------------------|-----------|---------|
| 森 豊隆 | 4,779,450 | 39.47 |
| 森 利恵 | 825,000 | 6.81 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） | 611,100 | 5.05 |
| 上田八木短資株式会社 | 160,500 | 1.33 |
| 日本証券金融株式会社 | 108,100 | 0.89 |
| 渡邊 定雄 | 100,000 | 0.83 |
| 森 龍介 | 75,000 | 0.62 |
| 株式会社SBI証券 | 65,080 | 0.54 |
| GMOクリック証券株式会社 | 63,300 | 0.52 |
| 株式会社日本カストディ銀行（信託口） | 55,200 | 0.46 |

(注) 持株比率は、自己株式（230,803株）を控除して計算しております。

所有者別株式分布



※比率は、各株主が所有する株式数の割合です。

ホームページのご案内

当社のホームページでは、各事業のより詳しい内容や当社の最新の情報を掲載しています。また、IR情報のページでは、財務ハイライトや開示書類をご確認いただけますので、是非一度ご覧ください。

<https://www.iromgroup.co.jp/>

アイロムグループ

検索



●当社ホームページ

IR情報のページ



●IR情報

株式会社アイロムグループ

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2

<https://www.iromgroup.co.jp/>

